

七版突
破

東京女子高等師範學校
教授・附屬幼稚園主事

倉橋惣三先生新著

▲四六版三百餘頁頗る美本
▲口繪十六枚・挿繪多數入
▲保育法の實際・實景紹介
▲定價二圓五十錢送十六錢

幼稚園保育法眞諦

○倉橋先生保育眞諦

日本のフレイベル倉橋先生の代表的名著茲に出來。發行後僅に數ヶ月にして既に七版を突破し、我が國保育界の明星として一齊に大歡迎を受け愛讀又熱讀さる。東京女高師附屬幼稚園の園児等は先生をおぢさんと呼ばれて相敬慕す。此の倉橋先生の保育法の眞諦即コトを悉く本書に披瀝さる。

○現代の保育法原論

本書は懇願數年初めて完成されたる新著にて、現代に於り最も完備し且系統も保育法原論である。倉橋先生は稀に見る純眞の教育者も著書少く系統も力作は本書のみ。

○保育界耆宿の力作

著者は幼兒教育並に家庭教育の第一人者として藝も長くも此點に御關心深き 兩陛下の御前講演の榮に浴され又屢各官家よりの御招聘ある我國保育界の耆宿にて、本邦第一の東京女高師附屬幼稚園主事と文部省社會教育官とを兼ねられ人間味豊かな人格者として定評の士である。

並に 特色の書本

- 第一篇 幼稚園保育法の眞諦
- 一 教育に於る目的と對象
 - 二 幼兒生活と幼稚園生活
 - 三 生活へ教育を施す
 - 四 幼兒生活の自己充實
 - 五 幼兒生活の充實指導
 - 六 幼兒生活の誘導

- 第二篇 保育案の實際
- 七 幼兒生活の教導
 - 八 幼兒生活の陶冶
 - 九 幼兒の個性
 - 十 幼稚園に於る保姆の位置
 - 十一 無案保育
 - 十二 保育案の意義
 - 十三 誘導の保育案

- 第三篇 保育過程實際
- 十四 保育案の採りどころ
 - 十五 保育案と保育項目
 - 十六 保育案立案度及徹底度
 - 十七 保育案と自由遊び
 - 十八 保姆の創造性
 - 十九 保姆の生活性
 - 二十 幼稚園の朝

- 第四篇 保育誘導案の試み
- 二十一 自由遊びから仕事へ
 - 二十二 三個分園組
 - 二十三 四個の時間割
 - 二十四 生活態度による分園組
 - 二十五 五生活態度による分園組
 - 二十六 流れゆく一日
 - 二十七 流れの向け方
 - 二十八 生活の偶發性
 - 二十九 日々の實際生活の尊重

- 第五篇 保育誘導案の試み
- 三十 旅へ
 - 三十一 大人の家を中心として
 - 三十二 大賣出し
 - 三十三 四つたし達の自動車
 - 三十四 特急列車のうさぎ號

東京 東洋圖書株式會社發行

東京市神田區神保町一丁目
振替東京一〇三七番

大阪

【書良の備必須必】

東京女高師教授 倉橋惣三先生 附屬幼稚園主事

同校 新庄よここ 生共著

洋綴天金上製 菊判四八〇頁 定價三圓八十錢

東大 阪大

本日幼稚園史

特色

一、二十年苦心の結晶漸く完成す
二、草稿千餘枚摘録數百整理成る
三、日本幼稚園史として比類なし
大震災にて一時頓坐更に繼續再計畫の上蒐集考察研究完成す
倉橋先生畢生の努力と新庄先生懸命の助力にて此の名著成る
皇太后陛下行啓の榮を得し我が國幼稚園本山の大記念塔

大好評

東京女子高等 前附屬幼稚園主事
師範學校教授 現附屬小學校主事

堀七藏 先生著

四六判四一六頁美本
價二圓八十錢 送十六錢

幼稚園保育の諸問題

一、幼稚園保育上の重要問題の實際的解決指針
二、小學校との連絡問題に就ての詳述は大特色
三、理論的見地に立ち保育實際に理論付けらる

(一)理論(二)實際(三)小學校との連絡問題につき詳述されし權威書
前幼稚園主事たりし先生が現附小主事たる地位より懇説し盡さる
明晰なる理論を以て保育實際に理論付け且進むべき方向を明示す

兌發

東洋圖書株式會社

東大 阪大

東京市神田區神保町一丁目・振替東京一〇三七番
大阪市南區安堂寺町一丁目二番八番・振替大阪三九五九番